



2024年2月21日

報道関係者各位

学校法人甲南学園

「甲南学園ダイバーシティ&インクルージョン宣言」を制定 — 制定記念シンポジウムを3月1日に開催 —

甲南学園は、甲南学園で学び研究し、働くすべての人の多様性（ダイバーシティ）の尊重と包摂（インクルージョン）を推進し、一人ひとりの人権と価値観をいっそう尊重することを目指した「甲南学園ダイバーシティ&インクルージョン宣言」を2024年3月1日（金）に公表いたします。

甲南学園の創立者である平生鈞三郎は、人格の修養と健康の増進を重んじ、個性を尊重して各人の天賦の特性を啓発する人物教育の率先」を主唱しました。また、異なる背景を持つ人々が互いに尊重しあい支えあうことで共に成長し、社会全体の進歩に寄与するという「共働互助」の精神の重要性を説きました。ダイバーシティの尊重とインクルージョンの推進は、これらの理念と軌を一にするものであり、私たちが追及する「人物教育」の基盤です。この考え方のもと、これからも積極的にダイバーシティとインクルージョンをさらに推進します。

宣言の制定を記念し、シンポジウム「彩りゆたかなキャンパスをめざして」を同日に開催いたします。

甲南学園ダイバーシティ&インクルージョン宣言制定記念シンポジウム

「彩りゆたかなキャンパスをめざして」 概要

開催日時：2024年3月1日（金） 14：00 ～ 16：00

開催会場：甲南大学岡本キャンパス 1号館4階142教室（神戸市東灘区岡本8-9-1）

主な内容：神戸市における女性活躍推進の取り組み紹介

大学都市神戸産官学プラットフォーム設立を受けた今後の取り組み紹介

パネルディスカッション「これからのキャンパスのあり方を考える」

甲南大学生による活動紹介

※プログラム等の詳細は添付資料をご覧ください。

参加申込：下記URL もしくはQRコードから申し込みフォームにアクセスください。参加無料です。

<https://forms.office.com/r/ZkKZwMc3Tg>



【甲南大学での活動紹介】

甲南大学では、学園の宣言に先立ち、KONAN ダイバーシティ&インクルージョンプロジェクトを2023年度から始動しています。本プロジェクトの一環として、いくつかの学生主体の活動があります。

（1）生理用品無償配布プロジェクト「Moon Days Project」

このプロジェクトは学生からの提案を契機とするもので、キャンパス内の一部のトイレにおいて生理用品の無償配布を行っています。物価高騰の状況下で学生を支援するとともに、学生が安心して学びを継続し、大学生活を送

ることを目的とした取り組みです。「急に生理がはじまった」「生理用品を買う余裕がない」、女性なら誰もが経験することです。そのようなときに、活用してもらえるよう、議論を重ねました。

利用した学生からは、「女性が生活しやすい環境が整えられた時代になってきてうれしい」「女性の生きづらさが解消されると思うので感謝している」などの声が寄せられています。



生理用品設置の様子



学内に設置したポスター

- ※ 本プロジェクトの生理用品は、「ひょうご女性用品配布支援事業」として兵庫県からのご支援により購入しました。
- ※ ディスパンサーは、大阪大学ユネスコチェア MeW（ミュー）プロジェクトが開発したディスパンサーを使用しています。

(2) カラーウィーク

2023年12月19日から2024年1月18日にわたり、「カラーウィーク」を実施しました。多様性を尊重する気持ちとマイノリティの人たちへの応援の気持ちを伝えるため、甲南大学 D&I 学生有志の会のメンバーたちが、個性の豊かさを表す、赤・オレンジ・黄・緑・青・紫のリボンを昼休みに配布し、多くの人がリボンをつけた。



以上

《プレスリリース全体に関するお問い合わせ先》

甲南学園広報部

〒658-8501 神戸市東灘区岡本 8-9-1

電話 078-435-2314 FAX 078-435-2546 Email: kouhou@adm.konan-u.ac.jp

《本件に関するお問い合わせ先》

甲南大学学生生活支援センター

電話 078-435-2321 E-mail: sas@adm.konan-u.ac.jp

プレスリリース配信先：兵庫県教育委員会記者クラブ、神戸市政記者クラブ

甲南学園
ダイバーシティ & インクルージョン宣言
制定記念シンポジウム

彩りゆたかな キャンパスをめざして

甲南学園は2024年3月に、
甲南学園で学び研究し、働く
すべての人の多様性（ダイバーシ
ティ）の尊重と包摂（インクルージョ
ン）を推進し、一人ひとりの人権と価値観
をいっそう尊重することを目指して、**KONAN**
ダイバーシティ&インクルージョン宣言を公表い
たします。甲南学園の創立者である平生鈆三郎は、
「人格の修養と健康の増進を重んじ、個性を尊重し、各人
の天賦の才能を引き出す」という言葉を残しました。これを建
学の理念として大切にする私たちにとって、ダイバーシティ&イ
ンクルージョンの理念は、私たちが追究する「**人物教育**」の前提であり、
建学の精神「**共働互助**」の実現にもつながるものです。個性を自由に育む
彩り豊かなキャンパスを目指して、これからの甲南大学のキャンパスを豊かに
するために、何が必要かを考えます。

2024年
3月1日(金)
午後2時～4時

〒658-8501
兵庫県神戸市東灘区岡本 8-9-1
甲南大学岡本キャンパス
1-42 教室 (1号館4階)



主催 **甲南大学**

後援：神戸市

お申込みはこちらから⇒



◆ プログラム

1. 開会のあいさつ ————— 甲南大学副学長 北川 恵
2. 甲南学園ダイバーシティ&インクルージョン宣言の制定について —— 甲南学園理事長 長坂 悦敬
3. わたしたちの挑戦 —— 甲南大学生の取組み
4. 神戸市における女性活躍推進の取組み
————— 三和田 智子氏（地域協働局部長（男女共同参画センター所長））

産官学プラットフォーム設立を受けた今後の取組み
————— 中野 善文氏（一般社団法人大学都市神戸産官学プラットフォーム事務局長）
5. パネルディスカッション「これからのキャンパスのあり方を考える」

コーディネーター

富居 雅人氏（神戸新聞社 経営企画局 教育事業戦略室長、1987年甲南大学文学部卒業）

大阪府豊中市出身。1987年、甲南大学文学部英文学科を卒業し、神戸新聞社に入社後、事件記者を経て写真記者に転身。1998年、現代人の吊いの風景をルポして関西写真記者協会のグランプリを受賞。2003年、絶滅危惧の動植物を追った連載「いのちのまほろば」の単行本化で兵庫県の「井植記念文化賞」を受賞。編集局社会部次長、解説委員、映像センター長などを経て現職。ライフワークは「ハンセン病問題」。メディアリテラシー、ジェンダー、防災など多様なテーマでセミナーや講演活動を行っている。甲南大学非常勤講師。

パネリスト

ほんま なほ氏（大阪大学 CO デザインセンター教授）

大阪大学大学院文学研究科講師、准教授を経て、2020年よりCO デザインセンター教授。臨床哲学をはじめとして、哲学プラクティス、対話、こどもの哲学、フェミニズム哲学、マイノリティ・スタディーズ、さまざまなひとびとが参加することは・おと・からだによる表現活動をおこなう。著書『ドキュメント臨床哲学』、『哲学カフェのつくりかた』『こどものてつがく』（共編著）ほか、『受容と回復のアート』など、アートミーツケア叢書を監修。

森 隼人氏（森興産株式会社 代表取締役、2004年甲南大学大学院 社会科学研究科法学専攻 修士課程修了）

1976年生。法学修士 / 行政書士（2006-） / 外国人雇用アナリスト。
外国人向け情報メディア「WA.SA.Bi.」では、留学・生活・就労・定住に関する情報を配信。
15,000名を超える外国人のキャリアデザインを指導すると共に、多様性に関する企業向けセミナーを多数開催するなど、採用から定着までのコンサルティング事業を展開。
産官学金連携での外国人支援に尽力。経済産業省選定 地域未来牽引企業（2020年）。

奥野 明子氏（甲南大学経営学部教授、甲南大学BI研究所研究員）

大阪市立大学大学院、博士（経営学）。大阪経済法科大学講師、帝塚山大学准教授などを経て2012年より現職。目標管理を中心とした人事評価の研究に取り組み、近年では自らの経験をもとに産休・育休からの復職者の人事評価の研究を行う。小野薬品工業社外取締役、一般社団法人ぷちでガチ理事。

6. これからのダイバーシティ&インクルージョン —— 甲南大学長 中井 伊都子

司会： 甲南大学学長補佐 笹倉 香奈